

おokayamaiんさつつうしん

URL: <http://www.opia.or.jp/> e-mail: okakumi351@yacht.ocn.ne.jp

Printing Journal Okayama

岡山県印刷工業組合 〒700-0821 岡山市北区中山下1丁目10-10 新田ビル7F

2013年9月発行

TEL (086) 223-6351 FAX (086) 233-6504

No. 346



吹屋の町並み

ふきやのまちなみ



川上郡吹屋町（現在の高梁市成羽町吹屋・同坂本・同中野）の標高550メートルの山嶺に江戸時代から明治にかけて中国筋第一の銅山町に加え、江戸後期からベンガラという特産品の生産がかさなり、幕末から明治にかけて「ベンガラの町」として全国に知られました。町並みの旧街道沿いに、ベンガラ格子に赤銅色の石州瓦、妻入の切妻型、平入型式等が印象的な風情たたくむ重厚な商家・町屋が立ち並んでいます。

1974年に岡山県の「ふるさと村」に指定され、1977年には岡山県下初の国の重要伝統的建造物群保存地区として選定され、現在は周遊型観光ができる観光施設が点在しています。

CONTENTS

平成25年度「第2回理事・監事合同会議」開催	2
協議会ニュース 平成25年度「総会・懇親会」開催	3
「ESDに関するユネスコ世界会議」プレミアムシールを岡山市へ寄贈	4
紙断裁機従事者対象「特別教育」の開催	5
特別寄稿 印刷・製本作業における「リスクアセスメント」について	6
全印工連ニュース 9月は「印刷の月」	7
労務問題 Q&A	8
支部だより・組合員の動き・事務局日誌	9
編集後記	10

平成25年度「第2回理事・監事合同会議」開催

■平成25年7月31日（水）午後2時～ ■岡山県立図書館会議室

平成25年度「第2回理事・監事合同会議」が、7月31日（水）に岡山県立図書館で開催された。

始めに、事務局より出席者が24名で定数を満たしているとの報告の後、安井理事長から以下の挨拶があった。

参議院選挙も終わりましたが、何とか景気がよくなるよう期待をしています。総会が終わって最初の理事会ですが、積極的なご意見をお願いします。

安井理事長を議長に議案の審議にはいった。

報告事項

1. 平成25年度上期中国地区印刷協議会の報告

中国地区5県の組合から理事長や副理事長が参加、また全印工連から島村会長、池尻事務局次長が出席され、全印工連の事業計画、各委員会の事業について全体会議と分科会で審議された内容の報告がなされた。

2. 岡山県印刷関連産業協議会理事役員会の報告

7月22日（月）に開催された理事役員会の報告が以下の項目で行われた。

- ① 異業種企業の見学会について
- ② 製本の勉強会について
- ③ 協議会主催の講演会の開催について
- ④ 9月「印刷の月」イベント計画について
- ⑤ 協議会主催「印刷機材展」開催検討について
- ⑥ ESD「ユネスコ世界会議岡山大会」への協賛について

3. 印刷用紙値上げに対する対応について

4. 9月「印刷の月」イベント計画について

5. 「ESDに関するユネスコ世界会議岡山大会」協賛について

6. その他



ESD 世界会議推進局 内藤元久審議官

- ① 紙断裁機「特別教育」セミナー報告について
- ② 中央会主催「印刷企業見学バスツアー」計画について

以上の議案が報告され、第2回理事・監事会は修了した。

今回の理事・監事合同会議の前に、来年秋に岡山市と名古屋市で開催される「ESDに関するユネスコ世界会議」について岡山市 ESD 世界会議推進局の内藤元久審議官から、レクチャーを受けました。



KOMORI
Kando: Beyond Expectations

株式会社 小森コーポレーション

中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4
<http://www.komori.com>

自動車共済は中小企業者のための共済です。

西日本自動車共済協同組合

当組合は岡山県印刷工業組合様と

団体紹介契約を締結しております

岡山県支部 岡山市北区西古松237-126

電話(086)246-3355

本部 福岡市博多区東比恵2-15-25 電話(092)441-5901

NJ730.1303.0223.999999

■ 協議会ニュース

平成 25 年度 「総会・懇親会」 開催

■平成 25 年 6 月 28 日（金）午後 5 時～ ■ アークホテル岡山

平成 25 年度の総会が、6 月 28 日（金）アークホテル岡山で開催された。岡山県印刷関連産業協議会は、印刷・製本・ジャグラの三団体で平成 17 年に結成された協議会です。

併せて、印刷機材関係各社 44 社も賛助会員として加入し、印刷業界を活性化するための事業を行っています。

総会では、安井英規会長（岡山県印刷工業組合理事長）の挨拶に始まり、議案が審議されました。

総会には、会員・賛助会員を含めて 50 名の出席、そして、総会後の懇親会は 55 名の参加がありました。

総会で審議された事項は以下の通りです。

- ・第 1 号議案 平成 24 年度事業報告及び収支決算報告
- ・第 2 号議案 平成 25 年度経費の賦課及び徴収方法
- ・第 3 号議案 平成 25 年度事業計画案及び収支予算案
- ・第 4 号議案 役員改選について

以上の議案が提案され、全議案とも賛成多数で可決されました。



安井英規会長

■ 記念講演会

演題 「ひるぜん焼きそばと地域興し」

講師 ひるぜん焼きそば・好いとん会

会長 石賀 幹浩 氏

総会の後、石賀幹浩氏による「ひるぜん焼きそばと地域興し」と題して講演会が開催されました。

石賀氏は、大手広告代理店勤務を経て、現在は萩山高原センターの専務取締役をされている方で、地元「ひるぜん焼きそば・好いとん会」の会長として地域興しをされている方です。

講演の概要は以下の通りです。

「萩山焼きそばの歴史からお話しますと、昭和 30 年代、萩山高原では各家庭で工夫して調合した味噌ベースのタレで焼きそば、ジンギスカンなどを食べるのがブームになっていました。

同じ頃、「味噌だれ」の焼きそばが評判となり、以来「萩山の焼きそば」として地元の人々に愛され続けてきまし

た。その後、商工会青年部や萩山観光協会有志により地元の老人ホームの慰問や地元のお祭り、などで提供してきましたが、全国に向けて発信することで「ひるぜん」を元気にできるのではと「ひるぜん焼きそば好いとん会」を 2009 年 5 月に正式に旗揚げし、活動を開始しました。

結成後、「神戸まつり」に出店したり、公認のタレの販売やホームページでの紹介、また、北九州市や厚木市などで行われたグランプリにも出店、そして 2011 年 11 月 12 日姫路で開催された「ご当地グルメの祭典！第 6 回 B-1 グランプリ IN 姫路」で出店団体 63 団体の中から、ゴールドグランプリを受賞しました。

その後、萩山地域へは全国からお客様が来られています。

これからも、ゴールドグランプリ受賞を地域興しの新たな一歩とし、市内観光地との連携により大きな経済波及効果を生み出し、地域に喜んでいただけるよう、活動に邁進します。」

と、元気なお話をさせていただきました。



石賀幹浩氏

■ 「懇親会」の開催

総会、講演会の終了後、会員・賛助会員 55 名が参加して懇親会が開催されました。

懇親会には、佐藤真治県議会議員、吉本けんじ市議会議員も参加され、冒頭に挨拶を頂いた後に懇親会が始まりました。

今回の総会で、新たに賛助会員として加入されたりコージャパン(株)岡山支社、デュプロ(株)岡山支社の紹介も行われ、和気藹々の懇親会で印刷・製本の組合員との情報交換もたくさん行われました。



「ESDに関するユネスコ世界会議」 プレミアムシールを岡山市へ寄贈

岡山県印刷関連産業協会（安井英規会長）は、8月2日（金）2014年秋に開催される「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」の気運高揚と大会成功を願って、大会告知用プレミアムシールを岡山市（高谷市長）へ5万5200枚を贈呈しました。

贈呈に当たり、安井英規会長は「実行委員会関係者の皆様や岡山市民サポーターの皆様幅広く配布いただき、岡山市・岡山市民一丸となって大会が成功することを願ってやみません。」と挨拶。

高谷市長からは「ESDについて知らない市民も多いので、PRに使いたい」とお礼の言葉がありました。協会から贈呈式に参加したのは以下の方々です。
安井英規会長（岡山県印刷工業組合理事長）
大谷 博副会長（岡山県製本工業組合理事長）
大塚泰文理事（岡山県印刷工業組合副理事長）
廣野景治理事（岡山県印刷工業組合副理事長）
三村康彦理事（岡山県印刷工業組合理事）
栗平靖彦事務局長（岡山県印刷工業組合専務理事）



プレミアムシール大



安井会長から高谷市長へ贈呈



参加者全員写真

何故、岡山県印刷関連産業協会が「ESDに関するユネスコ会議」へ係るのか？

昨年の暮れに開催された協会の会議で「ESDに関するユネスコ世界会議」のことが1人の役員から話がでた。しかし、参加者全員がESDについて知らなかった。そして、年が明けて2月の会議に同じ話題が起り、協会として何か出来ないか検討することになった。

もともと印刷業界は昔から地元のお客様に仕事をいただき、成長してきた企業であることから、地域密着のための社会貢献をはじめ、社会との関わりの中での問題把握と解決に向けた取組が行われているが、一般市民の方々の関心が薄く、世界会議ですらあまり知られていないことから、協会として協力しようと岡山支援実行委員会へお伺いして今回の提案を行い、ステッカーとシールを贈呈することとなった。

自然も社会も、日本も世界も、かつて誰も経験したことがないほどの勢いで大きく揺れている。激動の時代。私たちがFFGSに、新たな使命が生まれました。それは、この厳しさの中で印刷業界の未来を切り拓いていくために、自らももっと強くなっていくこと。「強さ」とは、単なるパワーではありません。どんな変化も自在に受け止められる、しなやかさです。そんな「しなやかな強さ」を究めるべく、FFGSは、富士フイルムグローバルグラフィックシステムズとして生まれ変わり、世界への一歩を踏み出しました。その原動力になっているのが、高印分野を軸にパッケージ印刷・データプリントへと対象領域を拡大したトータルソリューション「i-Vision Wing」です。「i-Vision Wing」の拡充を図りながら世界市場で強くなり、日本の印刷を強くする。新生FFGSの「覚悟ある挑戦」にご期待ください。

i-Vision Wing

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社
岡山営業所 〒700-0904 岡山市北区橋町一丁目12番1号 岡山橋町ビル 086(226)2922
ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

紙断裁機従事者対象「特別教育」の開催

■ 開催日時 平成 25 年 6 月 22 日 (土) ■ 開催場所 アークホテル岡山

岡山県印刷工業組合は、紙断裁機従事者を対象に「特別教育」を開催しました。講師は、中央労働災害防止協会の中国四国安全衛生サービスセンターから3名の専門官による講義を受けました。

「紙断裁業務に従事する人は、特別教育を受けなければ就業できない」という法律「労働安全衛生法第59条3項及び労働安全衛生規則（安衛則）第36条」に定められています。昨年の胆管がん発症から、いろいろな法令順守が求められており、組合として開催しました。今回の「特別教育」は、組合員だけでなく関連業者の方々にもご案内し32社、79名の参加がありました。

〔「特別教育」の内容〕

- ・災害事例 紙断裁機作業に関する災害事例を紹介し、その問題点について理解する。
- ・関係法令 断裁作業における労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令及び労働安全衛生規則の関係条項について理解する。
- ・ビデオ視聴 断裁作業においてどのような危険な作業や行動が「はさまれ」災害に至るのか、またその災害を回避する方法について理解する。
- ・紙断裁機及びその安全装置または安全囲いの種類及び構造について
- ・機械取扱い上の留意点と断裁作業、安全装置の点検、取り付け、調整、取り外し
- ・紙断裁機の刃部の点検、調整及び刃物交換・ビデオによる刃物交換作業視聴
- ・一般的安全心得及び断裁機の安全心得

以上の内容で講義が行われたが、途中で各社の情報交換をグループ討議で行うなど、長時間の講義であったが、大変に熱心に参加者は講義を受けた。

また、参加者に対しては「受講証明書」を理事長名で発行すると共に、各会社で実際に断裁機を使用した実技教育を実施することと、その報告書を提出することを要請しました。

「特別教育」受講企業

- ・(株)ブックス・(株)大西商店・(株)三浦印刷所
- ・西尾総合印刷(株)・いわみ荷札印刷(株)・(株)岡英社
- ・(株)PCK 高速印刷・(有)秀英舎印刷所・広和印刷(株)
- ・友野印刷(株)・(株)コーセイカン・コーホク印刷(株)
- ・富士印刷(株)・(株)オータニ・(株)橋本印刷所
- ・シンコー印刷(株)・(株)中国シール印刷・(株)三勝
- ・岡山県農協印刷(株)・(株)廣陽本社
- ・(株)高速オフセット岡山支社・作陽印刷工業(株)
- ・(株)高田洋紙店・協同精版印刷(株)・(株)津山朝日新聞社
- ・研精堂印刷(株)・(有)大学製本所・(株)豊田紙販売
- ・(株)丸加・日宝総合製本(株)・岡山紙業(株)



特別寄稿



印刷・製本作業における「リスクアセスメント」について

中央労働災害防止協会
中国四国安全衛生サービスセンター
専門官 岡崎 隆夫

リスクアセスメントという言葉を知ったことがありますか？

職場では、「給紙作業中に紙揃え装置に紙がつまり、あわてて取ろうとしてベルトに指が巻き込まれる」ことや「紙を断裁するときに、ずれた紙を揃えようととっさに手を出し、押さえた指を挟まれ打撲する」等、いろいろな災害が発生します。このような職場における危険性又は有害性を特定し、それによる労働災害（健康障害も含む）の重篤度（災害の程度）とその災害が発生する可能性の度合いを組み合わせることでリスクを見積り、そのリスクの大きさに基づいて対策の優先度を決めた上で、リスクの除去または低減の措置を検討し、その結果を記録する一連の手法をいいます。

リスクアセスメントの目的は、職場の全員が参加して、職場にある危険の芽（リスク）とそれに対する対策を実施し、災害に至る危険性と有害性を事前にできるだけ取り除いて、労働災害が生じないような快適な職場を築くことです。

このリスクアセスメントは、平成18年に労働安全衛生法の第28条の2として施行され、印刷・製本業においても、リスクアセスメントの実施に努めなければなりません。

では、リスクアセスメントはどのような効果があるのでしょうか？

- (1) 職場の全員が参加することで、職場のリスクが明確になります。
- (2) 危険に対する感性が養われ、職場のリスクに対する認識が共有できます。

(3) 安全衛生対策の合理的な優先順位付けが決定できます。

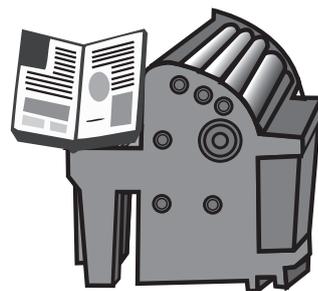
(4) 本質的な安全対策の検討・実施ができます。

と、このような効果が期待できます。なお、本質的な安全対策を講じることができないリスクに対して、当面は人依存による対策として「守るべき決め事」の理由も明確にすることができます。

今回は紙面上詳しくご説明できませんが、事業所でリスクアセスメントの導入について、我々、中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンターで、リスクアセスメントを学習するための研修会を行っていますので、奮ってご参加下さい。また、不明な点がございましたら、電話いただければ幸いです。

〈問合せ先〉

中央労働災害防止協会
「中国四国安全衛生サービスセンター」
TEL (082)238-4707



Visible Science for Life

— 目に見える科学で生活に貢献する —

私たち東洋インキグループは、
『目に見える科学』で人々の生活に貢献いたします。



TOYOINKGROUP

www.toyoinkgroup.com

東洋インキ中四国株式会社 岡山営業所

〒715-0004 岡山県井原市木之子町3701-1 Tel: 0866-65-1231 Fax: 0866-65-1251

全印工連ニュース

9月は「印刷の月」

わが国活版印刷の先覚者・本木昌造翁の遺徳を偲び、昭和52年から毎年9月1日から7日を「印刷週間」を実施、その後、昭和61年から「印刷月間」と開催期間を1ヶ月に拡大し、平成12年より一般の人々に、より親しみやすい印象の「9月印刷の月」と呼称を変更しました。

この期間内に、PRやイベントを集中的に展開するというもので、会員10団体の総力を結集して、一般社会の印刷産業への認識を深め、理解の促進を図るものです。印刷産業の社会的地位の向上と、印刷が情報・文化・生活価値を通じていかに社会に貢献しているかを理解してもらおう啓蒙普及期間です。

- *一般社団法人・日本印刷産業連合会 10 会員
- ・全日本印刷工業組合連合会
- ・全日本製本工業組合連合会
- ・印刷工業会
- ・日本フォーム印刷工業連合会
- ・(株)日本グラフィックサービス工業会
- ・日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会
- ・全日本シール印刷協同組合連合会
- ・全国グラビア協同組合連合会

- ・全日本スクリーン
- ・デジタル印刷協同組合連合会
- ・全日本光沢化工紙協同組合連合会

(一社) 日本印刷産業連合会主催の「9月印刷の月」記念式典・懇親会は9月18日[水]に、東京・ホテルニューオータニで開催されます。

CSR 認定制度 第1期 40社を認定

～第3回ワンスター認定募集(2013年10月31日)～

全日本印刷工業組合連合会は、本年6月25日のCSR認定委員会において、第1期となる40社をワンスター認定企業として認定した。第1期では全国から42社が申請し、40社が認定委員会において認定された。

全印工連のCSR(企業の社会的責任)は、従業員数が20名以下の企業が75%を占める小規模企業でも取り組みやすいように、CSRを体系的にまとめたガイドラインに基づいて申請のためのチェックリストを策定。ガイドラインでは中小印刷業の特質を踏まえ8つの領域に分けてチェックリスト形式で列挙してあり取り組みやすい。

***第3回ワンスター認定募集期間 2013年8月1日～10月31日**

参加申込については、岡山県印刷工業組合へご連絡下さい。資料をお送りします。

モリサワ

次世代の組版編集ソフトウェア



MC-Smart

複雑な組版を直感的で
簡単な操作で実現します。

株式会社モリサワ www.morisawa.co.jp

労務問題



社会保険労務士 穂田 恒雄

Q

中小企業の社長や役員は労災保険に入れると聞いたのですが、本当でしょうか？

A

印刷業の場合、常時300人以下の労働者を使用する会社の社長や役員は労災保険に特別加入することができます。

特別加入していない場合、社長や役員が仕事中にケガをすると、原則として保険制度は適用されず、治療費用は全額本人が負担することになります。
*従業員が5人未満の事業所の場合は、例外的に健康保険を使用することができます。

〈特別加入するメリット〉

業務中のケガなどの治療費は全額労災保険が負担しますので、自己負担はゼロです。また、万が一、働けなくなった場合には所得補償制度も充実しています。

日額補償 10,000 円に加入した場合（年間保険料は 12,775 円）

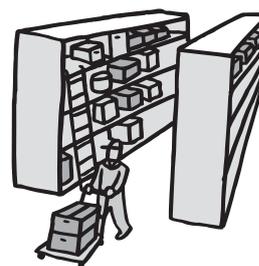
療養補償給付	傷病が治るまで全額無料で治療を受けます。
休業補償給付	傷病のため勤務できない場合、休業4日目以降1日当たり休業補償費 6,000 円と特別支給金 2,000 円の合計 8,000 円支給

障害補償給付	障害の程度により（第1級）日額の313日分の年金 3,130,000 円から（第14級）日額の56日分の一時金 560,000 円が支給されます。
遺族補償給付	（遺族1名）日額の153日分 1,530,000 円から（遺族5名以上）日額の245日分 2,450,000 円が遺族に年金として支給されます。

*これらは通勤災害についても同様です。また、要件に該当すれば、葬祭料や介護補償給付も支給されます。労働保険事務組合へ事務委託する事により特別加入することができます。

労働保険事務組合として認可を受けている団体には、商工会議所、商工会、労働基準協会等があります。詳しくは以下の URL を参考になさってください。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/dl/040324-5.pdf>



GOOD TOMORROW GODO

印刷へ、新しい風を。

 合同印刷機材株式会社

岡山支店 〒700-0945 岡山市南区新保1145-6
TEL 086-232-3507 FAX 086-232-3538
広島・米子・福山・山口・姫路・松山

支 部 だ よ り

岡山南支部

8月7日(水)岡山市内の居酒屋で南支部会を開催しました。組合を活用し組合員であることのメリットを活かして頂きたいということで、今回から組合の事業や理事会報告、情報交換会を開催。CSR、MUD、GP、そしてESDと聞きなれない横文字が飛び交うなかで、支部会は大盛況。10月には東京のJGAS2013の視察と富士山への支部研修旅行も計画されており、支部活動を通じて組織活性化に繋がっていききたいと思います。

(報告・廣野景治支部長)



◆組合員の動き

〈新規加入〉

岡山北支部 (有)みがき栄伸堂
代表取締役社長 見垣和男
岡山市北区番町 2-12-3
TEL (086) 225-6700

岡山東支部 (有)藤沢印刷
代表取締役社長 藤沢 忍
岡山市中区桑野 713-15
TEL (086) 277-3314

〈代表者変更〉

津山支部 株式会社廣陽本社
代表取締役社長 廣野貴大
(前社長廣野勝彦氏は代表取締役会長に就任)

〈新社屋へ移転〉

岡山南支部 三協紙工(有)
代表取締役社長 難波弘之
新社屋(本社・工場)に8月29日移転
新住所:岡山市南区藤田 564-245
TEL:(086) 296-3322
FAX:(086) 296-4248

◆事務局日誌

5月	8日(水)	三役会 レストラン西川
	23日(木)	平成25年度 総会 アークホテル岡山
	29日(水)	協議会役員会 アークホテル岡山
6月	7日(金)	上期中国地区印刷協議会 米子
	12日(水)	三役会 レストラン西川
	28日(金)	協議会 総会 アークホテル岡山
7月	3日(水)	三役会 レストラン西川
	31日(水)	第2回理事・監事合同会議 県立図書館



http://sarumomo.com/
応援してね

本をつくり続けて60年
これからも信頼の本づくりに取り組みます

日宝綜合製本株式会社

本社 〒703-8208 岡山市中区今在家197-1 TEL岡山(086)275-6600(代)

編集後記

岡山県シルバー人材センター連合会が実施している55歳以上を対象にした技能講習会。団塊世代の退職により年々増加しているようだ。退職後のんびり過ごすつもりだったが、1年もするとやっぱり仕事がしたいと受講する人が多いという。終了後、パート雇用なども含めた企業への再就職率は、昨年75%と他県に比べても高いようだ。

定年延長も65歳までになったが、健康であれば生涯現役でいたいと思うのは誰しも同じであろう。



今さらながら色校正!?

内外プロセスの「本紙色校正」は、4色自動校正機。最大B1サイズまで200枚程度を印刷することができます。多数枚の校正出しの場合でも、高品質かつスピーディーに対応。ヤレ紙の消費を抑え、印刷機の稼働率も維持できるため、コストパフォーマンスも向上します！
また、特色にも対応可能です。

色校正えます!

詳しくはホームページをご覧ください。 [内外プロセス](http://www.naigai-net.co.jp/)

株式会社 内外プロセス <http://www.naigai-net.co.jp/>
〒701-0221 岡山市南区藤田566-183
TEL:086-296-5805 FAX:086-296-3304

多様化する印刷ニーズに対応

事業内容

- 印刷用インキ・資材ならびに印刷機械の販売
- その他関連事業



〒700-0034 岡山市北区高柳東町7-8
TEL 086-254-0039 FAX 086-254-1293

UV印刷をもっと簡単にするインキ®GE®

BEST CURE UV CARTON GE
BEST CURE UV OFS-LED GE
BEST CURE UV OFS K-HS GE
BEST CURE UV L-LES GE

株式会社 T&K TOKA
本社 東京都港区東新井2-4-1174-0005
TEL.03-3960-4101
大阪支店 大阪府東大阪市高井田1-4-10 1037-0005
TEL.06-4308-8880



KING

新時代のコミュニケーションツールにキングアイテムがお応えします!

封筒・名刺のことならデザインから印刷までトータルでおまかせください。完璧なシステムとノウハウそれがキングコーポレーションです。

株式会社キングコーポレーション

神戸支店/〒653-0031 神戸市長田区西民池町一丁目3番10号
TEL.078-611-5400 FAX.078-611-0098

<http://www.king-corp.co.jp/>



岡山県洋紙商連合会

株式会社 本洋紙

岡山市北区大内田 769-5

TEL.292-8500

株式会社 ペーパーックス岡山

岡山市北区大内田 715-2

TEL.292-5131

岡山紙業株式会社

岡山市北区富田 53-1

TEL.225-5151

株式会社 丸加

岡山市北区岡南町 2-2-36

TEL.222-0216

株式会社 高田紙店

津山市東新町 25

TEL. (0868) 23-2154

株式会社 光畑紙店

岡山市北区北長瀬本町 13-3

TEL.255-6788

株式会社 高田洋紙店

岡山市南区米倉 72-3

TEL.244-1234